



SPIDER 8

ユーザーマニュアル V1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL : 0476(89)1111 FAX : 0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、STAGE EVOLUTION の SPIDER 8 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
SPIDER 8 は、3W の赤、緑、青、白のLED を搭載した、コンパクトなライティング・エフェクトです。
本製品の性能を最大限に発揮し、安全に、末永くご利用いただくため、製品をご使用になる前に
この取り扱い説明書を必ずお読みください。

特徴

- 3 W R/G/B/W LED 8個
- DMX512対応2DMX チャンネルモード(7 /15 チャンネルモード)
- マルチカラーエフェクト
- エレクトリックディマー
- ストロボエフェクト
- サウンドアクティブモード、オートモード、スタンドアロンモード、M/Sモード、DMXモード

仕様

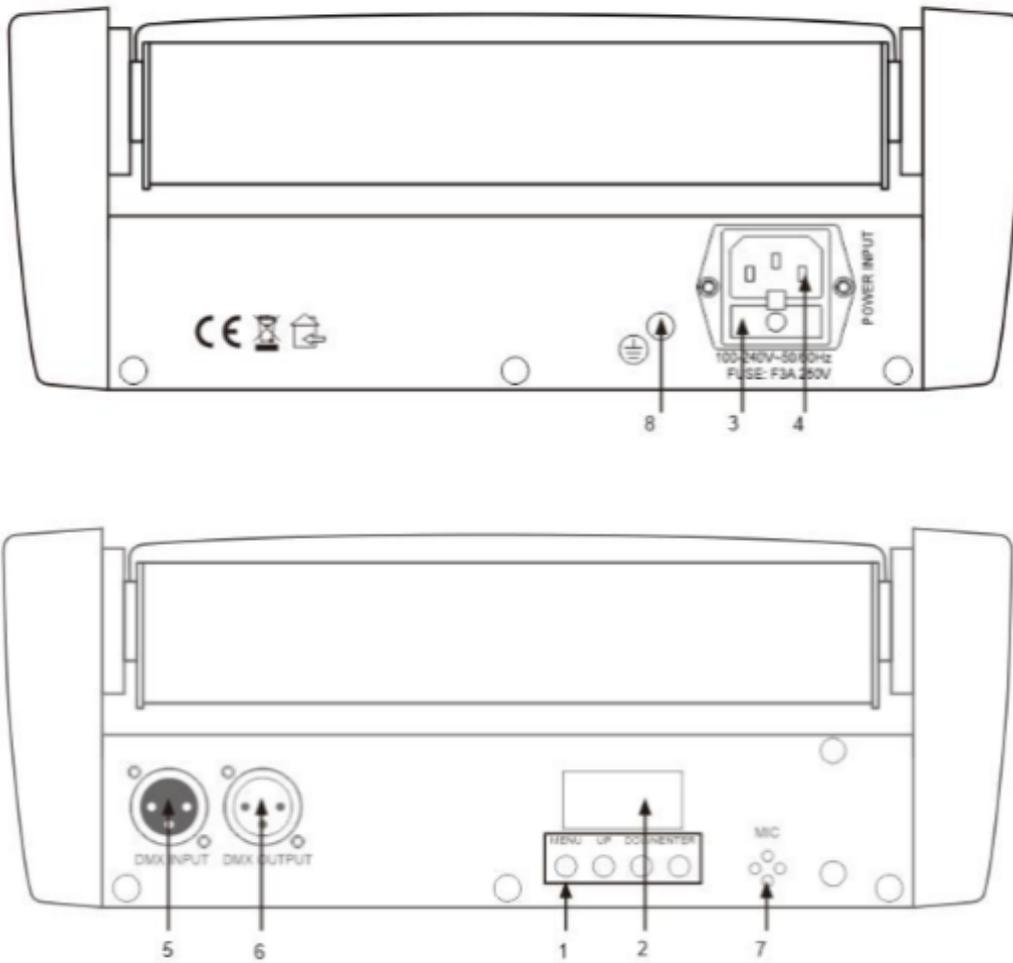
モデル	SPIDER 8
LED	3 W R/G/B/W LED 8個
DMX	2DMXチャンネルモード(7/15チャンネルモード)
ヒューズ	T2.5A 250V
消費電力	最大60W
電源	AC100V 50/60Hz
寸法	296 x 167 x 140 mm
重量	2.0Kg

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
2. 破損や欠品、異常が見られる場合は、本製品の使用を中止し販売店にご相談ください。
3. 本製品は、安全で、安定した場所に設置してください。
4. 電源ケーブルは、踏まれたり、挟まれたりすることのない場所に設定してください。
5. 接続がすべて完了してから本製品の電源をいれてください。
6. 本製品と他の製品を接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
7. ケーブルを抜き差しする際は必ずコネクタ部を持って行ってください。
8. AC100V 50/60Hz環境にてご利用ください。
9. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
10. 本体カバーは、外さないでください。
11. 本製品は屋内専用です。
12. 周辺温度が40度を超える環境では使用しないでください。
13. 壁から15cm以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
14. 布やシート等を被せないでください。
15. 周辺に可燃物や爆発物、温度の高いものなどを置かないでください。
16. 雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災、故障の原因となります。
17. 本製品に液体がかからないようご注意ください。
18. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
19. 故障が生じた場合は、販売店にご連絡ください。

※ 付属の電源ケーブルは、本製品専用の電源ケーブルです。本製品を使用する際は、必ず付属の電源ケーブルを使用してください。

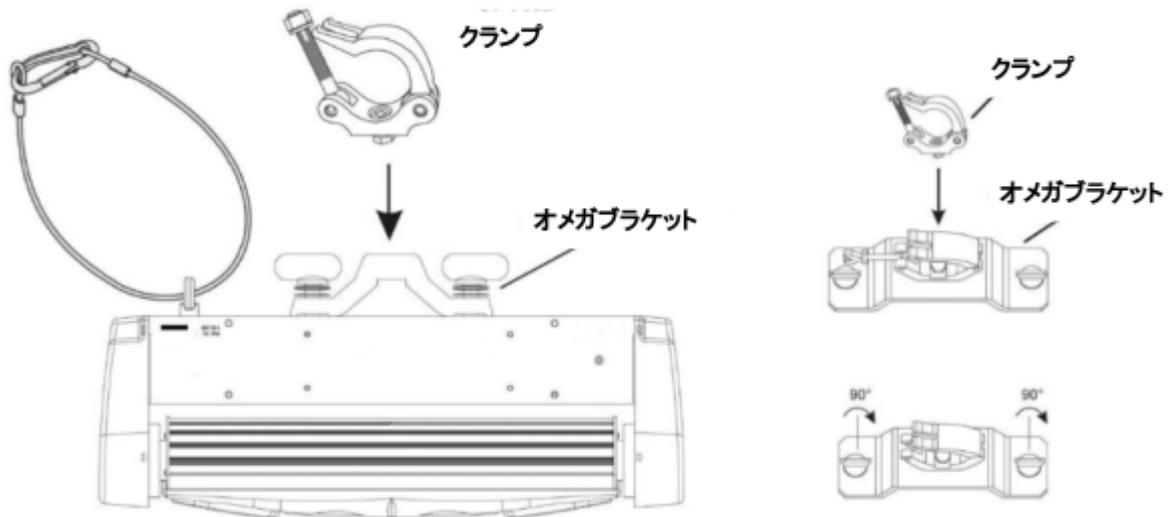
各部の名称



1.	MENU/UP/DOWN/ENTERボタン	5.	DMX入力
2.	ディスプレイ	6.	DMX出力
3.	ヒューズ	7.	サウンドアクティブ用マイク
4.	電源ソケット		

設置

本体にブラケットを取付け、しっかりと固定されていることを確認してください。本機を取り付ける構造物は、本機の重量の10倍の重さを支えることができる、安全なものであることを確認してください。天井などの、高所に設置する際は、必ず、本機の12倍以上の重さに耐えられるセーフティーケーブルをご利用ください。



1. オメガブラケット取付用ネジ穴
2. セーフティーケーブル取付用アイボルト固定位置

基本操作

各機能を選択するには、MENUボタンを押して、必要な機能を表示させます。ENTERボタンを押して機能を選択すると、ディスプレイが点滅します。DOWN(下)ボタンとUPボタンを使い、モードを変更します。必要なモードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します。設定を変更せずに機能に戻るには、もう一度MENUボタンを押します。MENUボタンを1秒間長押しするか、1分間待つと、メインメニューに戻ります。

MENUボタン	メニューの表示、メニューに戻る
DOWNボタン	メニューリストを上移動、数値を減少
UPボタン	メニューリストを上移動、数値を増加
ENTERボタン	決定、保存、確認、選択

システムメニュー

メインメニュー	サブメニュー	機能
Addr	A001 ~ A512	DMX アドレスセッティング
CHNd	07CH/15CH	DMXチャンネルモード
SLNd	MASt/SLAV/SoUn	モードセッティング
Shnd	SH01-24/SPEd	エフェクト、スピードモード
SoUd	ON/OFF	サウンドアクティブ
SoEn	0-100	サウンドアクティブ感度
LED	OFF/NO	LEDディスプレイセットアップ
DISp	NO/YES	ディスプレイ反転表示
tiL1	NO/YES	Y1モーターリバース
tiL2	NO/YES	Y2モーターリバース
TESt	Yes	オートテストモード
dEFt	NO/YES	リセット

DMXモード

1. MENUボタンを押して、Addr と表示させます。
2. ENTERボタンを押すと、AXXX(XXXは任意の数字)と表示されディスプレイが点滅します。
3. DOWNボタンとUPボタンを使い、設定したいスタートアドレスを表示させます
4. ENTERボタンを押します。

7/15CH チャンネルモード

1. MENU ボタンを押して、CHNdを表示させENTERボタンを押します。
2. DOWNボタンとUPボタンを使い、15CH、7CH(チャンネルモード)の何れかを選択します。
3. モードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します

SLNd スレーブモード

1. MENUボタンを押して、SLNdと表示させ、ENTERボタンを押します。
2. DOWNボタンとUPボタンを使い、MASt/SLAV/SoUnの何れかを選択します。
3. モードを選択したら、ENTERボタンを押します。

※ MASt(マスターモード)/SLAV(スレーブモード)/SoUn(サウンドアクティブモード)

Shnd 再生パターンとスピードの設定

1. MENU ボタンを押して、Shndと表示させENTERボタンを押します。
2. DOWNボタンとUPボタンを使い、SH-1～SH24の何れかを選択し、ENTERを押します。
3. DOWNボタンとUPボタンを使い、SP01～SP08の何れかを選択し、ENTERを押します。

※ SH-1～SH24はパターン、SP01～SP08はスピードを表します。

SoUD サウンドアクティブモード

1. MENUボタンを押して、SoUDを表示させ、ENTERボタンを押します。
2. DOWNボタン、UPボタンを使いON、またはOFFを選択します。
3. モードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します。

SoEn サウンドアクティブ感度調整

1. MENUボタンを押して、SoEnSを表示させ、ENTERボタンを押します。
2. DOWNボタン、UPボタンを使い001から100まで、任意の数字を表示させます。
3. ENTERボタンを押して確定します。

※ 100でサウンドアクティブの感度は最大になります。

TEST Load Mode

1. MENUボタンを押してTESTを選択し、ENTERボタンを押します。
2. TESTモードで動作します

Dis Display Inversion

1. MENUボタンを押して、DiSを表示させ、ENTERボタンを押します。
2. DOWNボタン、UPボタンを使いON、またはOFFを選択します。
3. モードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します。

LED ディスプレイの点灯

1. MENUボタンを押して、LEDと表示させ、ENTERボタンを押します。
2. DOWNボタン、UPボタンを使いON、またはOFFを選択します。
3. モードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します。

1TiL チルト1の反転

1. MENUボタンを押して、1TiLを表示させ、ENTERボタンを押します。
2. DOWNボタンとUPボタンを使い、YES、またはNOを選択します。
3. モードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します

2TiL チルト1の反転

4. MENUボタンを押して、2TiLを表示させ、ENTERボタンを押します。
5. DOWNボタンとUPボタンを使い、YES、またはNOを選択します。
6. モードを選択したら、ENTERボタンを押して確定します

dEFt Reset Mode

1. MENUボタンを押して、dEFtを表示させ、ENTERボタンを押します。
2. 本機の全チャンネルが標準位置に戻ります。

コントロール

灯具のコントロール

- マスター / スレーブモード、内蔵プログラムでのコントロール
- DMXコントローラーを使った制御

DMXアドレスを変更すると、変更した新しいDMXアドレスの設定が反映されます。電源を入れると、ディスプレイに“rst”と表示され、すべてのモーターがリセットされます。リセットする際、異音が発生することがあります。その後、DMX信号の受信や内蔵プログラムの実行が可能となります。

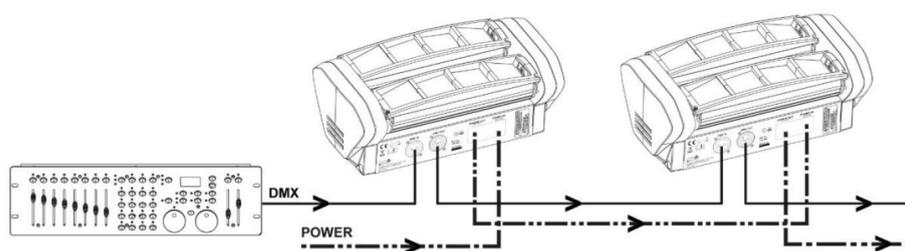
マスター / スレーブモード、内蔵プログラムでのコントロール

マスター/スレーブモードでユニットを接続すると、マスターとなるユニットが、スレーブとなるユニットのコントロールを行います。マスター機は自動的にオート、または、サウンドアクティブモードが起動し、スレーブユニットはマスターユニットに同期したライトショーを実行します。スレーブユニットはSLAVに設定する必要があります。ダイジーチェーン接続には、DMXケーブルが必要となります。

DMXコントローラー

DMXコントローラーを使用してユニットを制御する場合、DMXスタートアドレスを設定する必要があります。スタートアドレスの設定は、以下の手順にて行います。

1. MENUボタンを押して、Addrと表示させます。
2. ENTERボタンを押すと、ディスプレイが点滅します。
3. DOWNボタンとUPボタンを使い、設定したいスタートアドレスを表示させます
4. ENTERボタンを押します。



DMXスタートアドレス

本機には、7チャンネルモードと15チャンネルモード、2種類のDMXチャンネルモードがあります。それぞれの灯具を他の照明機材から独立して制御するために、スタートアドレスの設定時、重複したチャンネルがないことを確認してください。電源投入後、DMXデータを受信しているかどうかを自動的に検出します。

DMXチャート

Mode/ Channel		Decimal		Feature
7 CH	15 CH			
1	1	0	255	TILT 1 ローテーション 60-150°
2	2	0	255	TILT 2 ローテーション 60-150°
3	3	0	255	マスターディマー 0-100%
4	4	10	255	ストロボ slow to fast
8	5	0	255	R1 ディマー 0-100%
3	6	0	255	G1 ディマー 0-100%
4	7	0	255	B1 ディマー 0-100%
	8	0	255	W1 ディマー 0-100%
	9	0	255	R2 ディマー 0-100%
	10	0	255	G2 ディマー 0-100%
	11	0	255	B2 ディマー 0-100%
	12	0	255	W2 ディマー 0-100%
5	13	0	7	機能なし
		8	246	Effect1-Effect24
		247	255	サウンドアクティブ
6	14	0	255	エフェクトスピード Slow to Fast
7	15	241	250	Reset

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、やわらかい布でケースを拭きます。
2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に1度を目安にクリーニングしてください。
3. クリーニング後、電源を入れる前には、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

症状	確認事項
点灯しない	<ul style="list-style-type: none">・ 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください・ デイマーが絞られていないか確認してください
暗い	<ul style="list-style-type: none">・ レンズを清掃してみてください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください・ ヒューズが切れていないか確認してください
DMXで動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ ケーブルが正しく接続されているか確認してください・ スタートアドレスが正しく設定されているか確認してください

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店もしくは、正規代理店までお問い合わせください。

